

秩父別町教育の主な取組について

No.1

○取組事例 No1(秩父別小学校・秩父別中学校)

「タブレット端末・電子黒板・ロイロノートアプリ」の導入

○目的

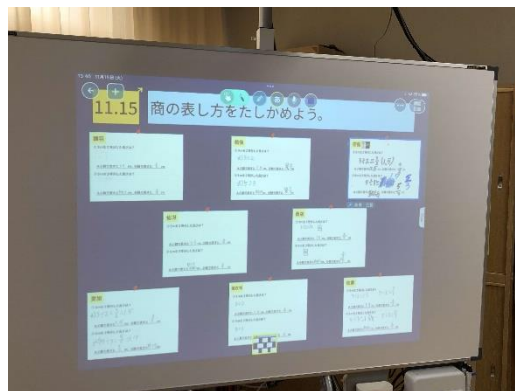
教員と児童生徒が、授業中に意見や答えを共有できる環境を整備

○内容

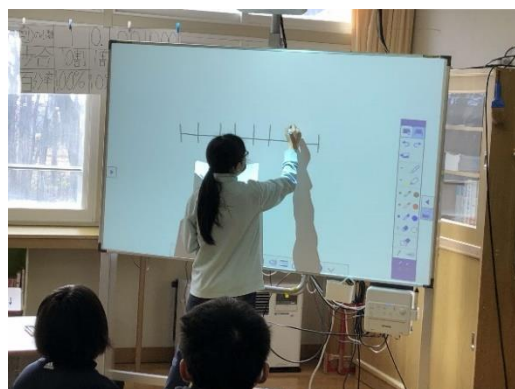
- ・児童生徒各1台のiPad、普通教室には電子黒板機能の付いたプロジェクターを導入
- ・iPadアプリは「ロイロノート」を使用

○結果

- ・児童生徒の意見や答えを教員へリアルタイムで知る
- ・スクリーンに投影することでクラス全体の意見共有でき、考え方や解釈の多様性に触れさせることが可能
- ・学習内容が定着しているか又提出物も授業中に確認可能



タブレット端末から電子黒板に投写



電子黒板に直接記入

○取組事例 No2(秩父別小学校)

「問い×ストーリーでコミュニケーション力の授業づくり」

～ICTの効果的な活用をめざして～

○目的

コミュニケーション力アップを目指し、自分の考えを持てるよう思考力をつけるためのツールを活用し「比較」「分類」「関係付け」を行う

○内容

- ・学級経営づくり
 - ～安心して自分のストーリーを語る環境
- ・学びへの意欲を高める問い
 - ～導入の工夫 (Q作りなど)
- ・コミュニケーション力を高める学び合い
 - ～展開の工夫 (シンキングツールなど)
- ・学んだことを振り返る
 - ～終末の工夫 (PREF+A ふりかえりなど)
- ・ICTを効果的に使う
 - ～共有する場面の工夫 (ロイロノート等)



タブレット端末を活用した問題提示や作画



○取組事例 No3(秩父別町教育委員会)

「秩父別町放課後学習塾」

○目的

児童生徒の学力向上と高等学校への進学援助を図る

○内容 (令和4年度)

- ・実施時期 令和4年8月～令和5年1月
- ・対象学年 小学3年～中学3年生
- ・受講料 無料 (教材費年間1,000円)
- ・指導教科
主要5教科 (2～3教科選択制)
- ・実施日時 火・木・土曜日の午後4時～
- ・授業形態
個別指導とタブレットを使用した映像授業
- ・その他
受講前にカウンセリング
学力判断のため道学力コンクールによるテストを実施



個別学習ブース



学習スペース(図書館2階)



映像授業用タブレット端末

○取組事例 No4(秩父別町教育委員会)

「つばめの教室」

○目的

専門職から具体的な職業の体験談を聞き将来のビジョンを持つ機会を提供するキャリア教育

○内容 (令和4年度)

- ・対象 小学5・6年生
- ・実施内容
「情報を発信する仕事を知る」
 - ① UHB アナウンサーによるオンライン授業
「アナウンサーの仕事」
 - ② 北海道新聞社の体験授業
「まわしよみ新聞を楽しもう」



① オンライン授業



② 新聞体験授業